

山滝中学校だより

平成27年9月1日(火)

岸和田市立山滝中学校
校長 花田 英紀

No. 6

2学期が始まります。

今年は猛暑日が10日以上も続く暑い夏になりました。有意義な夏休みを終え、元気な顔で登校してくれることを嬉しく思います。今日から2学期。体育大会、文化祭、音楽会と行事が盛りだくさんです。その中で人との関係を大切にし、先輩後輩・同級生、先生方とも協力し、保護者や地域の皆さんに見守られながら、より素晴らしい山滝中学校を作り上げていきましょう。

学習面では、夏休みに頑張れた人はそのままに、もし頑張れなかった人は今日をスタートラインとして取り組んで欲しいと思います。3年生はいつもの定期テストに加え、実力テストも実施されます。自分にとって最良の進路選択ができるよう頑張ります。

山滝幼稚園、保育ボランティア



夏休み、7月21日・22日・30日・31日の4日間、山滝幼稚園で保育ボランティアに行ってきました。卓球部・サッカー部・家庭科部・音楽部・バレー部が参加してくれました。園児達の元気な「おはようございます」で始まり、電車ごっこに水遊び、最後にはしっかりと「ありがとうございました」。最初はお互いに照れながらの接触でしたが、帰り際にはどちらもいい顔になっていました。今後も交流の機会を持ちたいと考えています。

寝屋川市で起こった中1男女生徒が被害にあった事件について

夏季休業中に決して起こってはならない事件が発生しました。被害者は寝屋川市立中学校の1年生。ごく普通の中学生在が巻き込まれた事件です。学校・地域は安心安全な場所ではなくてはなりません。しかし、どこに危険がひそんでいるかわかりません。自分の身は自分で守る、不用な外出（特に夜間）は控えるようにしましょう。ご家庭でもご指導よろしくをお願いします。

部活動について

夏季休業中、見ているだけで汗びっしょりになる程の気温の中、顧問の先生のもと熱心に練習に励む生徒の姿。素晴らしいと思いました。

私は会場責任者として剣道・陸上競技・卓球の3会場に行かせてもらいました。どの競技も後半になるにつれてレベルが上がり、白熱した展開になってきました。剣道の試合では延長に次ぐ延長。勝負が決するのは一瞬。陸上競技では長距離走で自分をどこまで追い込めるかの勝負に。卓球では繊細な駆け引きと積極的な攻め。どの競技にも見どころがありました。

山滝中学校の生徒も優秀な成績を残してくれています。でも表彰状まで手が届かなかった選手も決して入賞者には負けない頑張りが見えたことを嬉しく思います。

私が各会場で講評として話した内容です。

剣道「一瞬の勝負のために費やす稽古の時間は何百時間にもなる。それでも結果が出ないときもある。でもその努力が今後の生活に必ず生きる。」

陸上「暑い夏の精一杯の努力、出し切れた人は自分をほめて上げて欲しい。もし出し切れなかった人は次に向けて精一杯頑張るって欲しい。」

卓球「自分より強い相手をしっかり見て欲しい。見て学ぶ事はたくさんある。学んで次に生かす。そうすれば少しずつでも必ず前進できる。」

クラブ活動は競技成績ばかりを追求するものではありません。仲間と共に時間を過ごすことで得るものはたくさんあります。学校生活や普段の生活に直結することも多くあります。この夏で活動を終えた3年生も含めて、今後それを生かして行って欲しいと思います。

校長のひとりごと

お盆を過ぎると蝉の鳴き声がクマゼミ・アブラゼミから「ツクツクホーシ」に代わる。学生時代は「宿題は終わったか?」、仕事に就いてからは「準備は大丈夫か?」に聞こえた。夏の終わりを告げられているようで何となく寂しい。今年は7月末から鳴き始めた。だからといって準備が早まったわけではない。逆に暑さに負けて遅くなったくらいである。生徒に「頑張ってる?」と聞くと微妙な顔をする子が多い中、満面の笑顔で「はい!」と返事が返ってきた。嬉しい反面、なぜか焦っている私。いつも偉そうに言ってる自分が準備不足では格好がつかない。2学期も子ども達に負けず頑張らねばと思う。いつも「今やるべき事」を頭において。